

## 第4期 石川の教育振興基本計画 中間まとめ（案）について

### ○第4期 石川の教育振興基本計画の策定にあつての基本的な考え方

#### 1 【基本理念】及び【めざす人間像】の継承

「基本理念」及び「めざす人間像」は、第1期計画から掲げる時代を通じて大きく変わらない、本県教育の基本的な方針として、第4期計画にも引き継ぐ。

【基本理念】 未来を拓く心豊かな人づくり

【めざす人間像】

- ・ふるさとに誇りを持ち、広い視野に立って社会に貢献する人間
- ・生涯学び続ける意欲に満ち、確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人間
- ・責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間
- ・健康や体力の増進に努める、活力ある人間

#### 2 国及び本県上位計画等との整合と教育を取り巻く状況の変化への対応

国の「第4期教育振興基本計画(R5～R9)」、本県の県政運営における最上位計画である「石川県成長戦略(R5～R14)、能登半島地震からの創造的復興の実現に向けた「石川県創造的復興プラン」(R6～R14)を踏まえ、近年の教育をとりまく状況の変化に対応したものとする。

# 第4期 石川の教育振興基本計画 中間まとめ（案） 全体構成

## 第1章 計画の策定にあたって

### 1 計画策定の趣旨

第3期教育振興基本計画が5年目を迎え、震災からの復興など、この間の社会情勢の変化や新たな課題に対応するため、新計画を策定。

### 2 計画の位置づけ

・教育基本法に基づき、地方公共団体が定める教育の振興のための施策に関する基本的な計画

・地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に規定する「大綱」として位置づけ

・石川県成長戦略の教育分野の指針

・以下の個別計画の内容も含む  
⇒学校教育の情報化の推進に関する法律  
⇒子どもの読書活動の推進に関する法律

### 3 計画の期間

令和8年度から令和12年度の5年間

## 第2章 社会の動向と教育をめぐる現状

- 令和6年能登半島地震、奥能登豪雨の発生
- 教育を通じてのウェルビーイングの向上
- 我が国の伝統と文化の尊重とグローバル化に対応した教育の推進
- 令和の日本型学校教育の構築
- 急速な技術革新と、AIやDXなど社会全体のデジタル化の進展
- 成年年齢の18歳への引き下げや子供の権利利益の擁護
- 誰一人取り残されない共生社会の実現に向けた教育の推進・意見表明
- 教職員の確保と学校における働き方改革の推進
- 人口減少、少子高齢化の進行と人生100年時代の到来
- 地域とのつながりの希薄化と家庭環境の変化

## 第3章 石川県がめざす教育の姿

### 1 基本理念

未来を拓く心豊かな人づくり

### 2 めざす人間像

- ▷ ふるさとに誇りを持ち、広い視野に立って社会に貢献する人間
- ▷ 生涯学び続ける意欲に満ち、確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人間
- ▷ 責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間
- ▷ 健康や体力の増進に努める、活力ある人間

### 3 基本目標

9つの基本目標(後頁)を設定

### 4 計画の体系

## 第4章 施策の方針と主な取組

後頁に記載

## 第5章 計画の実現に向けて

- 1 計画の周知・広報  
県民に対する広報、教職員に対する周知徹底
- 2 地域社会全体の連携・協働  
学校での着実な実践、家庭や地域・企業や大学等との連携・協働、市町・市町教育委員会との連携
- 3 計画の進行管理  
計画の点検・評価、計画の見直し

## 資料編

・児童生徒の声（アンケート結果及びラウンドテーブル結果）等

## 第4章 施策の方針と主な取組

### 基本目標

### 施策の方針

#### 基本目標1

災害からの復旧復興に向けて、創造的復興教育に取り組みます

- 1-1 災害の教訓を生かした創造的復興教育の推進
- 1-2 被災地の教育環境の整備・充実
- 1-3 被災した児童生徒等の心のケアの充実

#### 基本目標2

いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献できる人材を育成します

- 2-1 ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成
- 2-2 地域の活性化に貢献できる人材の育成
- 2-3 イノベーションを担う人材の育成
- 2-4 グローバル社会で活躍できる人材の育成

#### 基本目標3

確かな学力や専門的な能力、職業実践力を育成します

- 3-1 確かな学力の育成
- 3-2 教育DX、GIGAスクール構想の推進による学びの質の向上
- 3-3 キャリア教育・職業教育の充実
- 3-4 幼児教育の充実

#### 基本目標4

豊かな心と健やかな体を備えたしなやかでたくましい人づくりを推進します

- 4-1 心の教育・道徳教育の充実
- 4-2 人権教育の推進
- 4-3 主体的に社会の形成に参画する態度を育む教育の推進
- 4-4 いじめの防止等への取組の充実
- 4-5 体験活動の充実
- 4-6 文化・芸術活動を通じた豊かな感性の育成
- 4-7 児童生徒の体力・運動能力の向上
- 4-8 学校保健の充実・食育の推進
- 4-9 防災教育・安全教育の推進

### 基本目標

### 施策の方針

#### 基本目標5

誰一人取り残されない多様な教育ニーズへの対応を推進します

- 5-1 不登校児童生徒への支援の充実
- 5-2 特別支援教育の充実とインクルーシブ教育の推進
- 5-3 特別な教育的支援が必要な児童生徒に対するサポートの充実
- 5-4 多様なニーズに応える学校づくりの推進
- 5-5 教育環境の整備・充実

#### 基本目標6

信頼される質の高い学校づくりを推進するとともに、地域の教育力の向上をめざします

- 6-1 学校の組織的な対応力の向上
- 6-2 キャリアステージに応じた「いしかわ型教員研修体制」の充実
- 6-3 次代の学校教育を担う教員志望者の確保と養成
- 6-4 学校における働き方改革の推進
- 6-5 建学の精神を尊重した私学の振興
- 6-6 学校・家庭・地域が一体となって取り組む体制づくり
- 6-7 家庭・地域の教育力の向上

#### 基本目標7

高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力向上を推進します

- 7-1 高等教育機関の「学び」の環境の充実
- 7-2 高等教育機関による「地域の活性化」の推進
- 7-3 県立の2大学における人材育成・地域貢献の推進

#### 基本目標8

生涯にわたり学び続ける環境づくりを推進します

- 8-1 生涯にわたる学習の推進
- 8-2 社会教育の奨励・振興
- 8-3 豊かな心を育む読書活動の充実（子供の読書活動の推進）

#### 基本目標9

ライフステージに応じたスポーツ活動を充実します

- 9-1 生涯にわたるスポーツ活動の振興
- 9-2 競技スポーツの振興
- 9-3 スポーツを通じた地域活性化

## 基本目標 1

## 災害からの復旧復興に向けて、創造的復興教育に取り組みます

### 1 災害の教訓を生かした創造的復興教育の推進 (P21)

#### ◆ 復興を自らが担う人材の育成

- ・ 小学校・中学校・高校の各段階において、本県の文化や風土、産業をはじめ、災害の教訓を生かした創造的復興教育を推進

#### ◆ 地域や家庭と連携した防災教育の推進

- ・ 震災遺構の見学や地域の被災者の体験談を聞く機会を継続して確保するなど、災害の教訓を生かした防災教育を充実
- ・ 地域や家庭と連携・協働した、より実践的な避難訓練を実施

#### ◆ 奥能登地域の高校の魅力化の推進

- ・ 県教育委員会、奥能登地域の市町及び経済界、有識者からなる「奥能登高校魅力化検討ワーキンググループ」において、各高校の魅力ある学校づくりに向け、具体の施策について議論を行い、取組を推進

#### ◆ 学校の災害対応力の向上

- ・ 学校の危機管理マニュアルの点検・改善やより実効的な防災教育を推進
- ・ 災害対応に関する専門的知識を備えた教員等を養成し、被災した学校の早期再開を支援する災害時学校支援チームを設置

### 2 被災地の教育環境の整備・充実 (P23)

#### ◆ 被災した学校施設等の復旧

- ・ 被災した校舎やグラウンド等の早期復旧に向け、関係機関等と連携・協力し、工事を着実に施行

#### ◆ 遠隔授業などICTを活用した学習活動の推進

- ・ 多様な学習ニーズへの対応や児童生徒同士の学び合いの深化等を図り、質の高い学びを実現

#### ◆ 青少年教育施設の早期復旧と教育施設としての機能回復

- ・ 青少年教育施設の本復旧工事を着実に進めるとともに、備品等の再整備を行い、青少年教育施設としての機能を回復
- ・ 海や山などでの自然体験活動を通じて、被災地の子どもたちが安心感と笑顔を取り戻せるようキャンプを開催し、心のケアと学びの機会を提供

#### ◆ 教職員の適正な配置と勤務環境の改善

- ・ 児童生徒数の減少に伴う教職員定数の減少により、教育活動に支障が生じることのないよう、国の加配を活用するなどして教員の適正な配置を行い、きめ細かな指導や教育環境の充実を推進
- ・ 住居の被災や人事異動等による転居など、住居の確保が困難な奥能登の教員用に穴水町内に仮設宿舎を整備しているが、長距離通勤が必要となる場合もあることから、勤務校近隣での住居の確保など、教員の勤務環境を改善

### 3 被災した児童生徒等の心のケアの充実 (P25)

#### ◆ スクールカウンセラーの派遣

- ・ 被災した児童生徒の心のケアを図るため、各学校にスクールカウンセラーを適切に配置
- ・ 学校及びスクールカウンセラーが中心となり、医療機関などの関係機関と連携して、支援が必要な児童生徒へ対応

#### ◆ 「こころのサポート授業」の実施

- ・ 震災に係る児童生徒の心のケアを、中長期的な視点から県内全域で計画的に実施
- ・ すべての児童生徒が、自身の心と体の変化や反応に適切に対処できるよう、セルフケアの力を育成

#### ◆ 教職員の心のケア

- ・ メンタルヘルス相談窓口の周知や臨床心理士等の派遣事業、ストレスチェックを活用し、教職員の心身の健康管理を実施

## 1 ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成 (P28)

- ◆ ふるさと石川に関する教材の活用推進
- ◆ 石川の文化や風土、産業などを活かしたふるさと教育の推進
- ◆ 全世代を通じたふるさと学習の推進
- ◆ 子供が伝統文化・芸術に触れる機会の充実【後掲】
- ◆ 学校における文化活動の充実【後掲】

## 2 地域の活性化に貢献できる人材の育成 (P30)

- ◆ 地域社会の一員として主体的に参画する態度の育成
- ◆ 地域に活力を与える企画力を備えた人材の育成
- ◆ 地元企業と連携した地域産業を支える人材の育成
- ◆ 県内の企業等と連携したキャリア教育の推進
- ◆ 時代のニーズに応じた職業教育の充実【後掲】

## 3 イノベーションを担う人材の育成 (P32)

- ◆ 科学への関心を高める取組の推進
- ◆ 科学的スキルの獲得に向けた取組の推進
- ◆ **アントレプレナーシップの涵養**
  - ・ 企業の経営者等との交流や多様な考え方に触れる機会を通して、生徒自らが行動を起こし、新たな価値を生み出していく力を育む教育(起業家教育)を推進
- ◆ **D Xの加速化に向けた取組の推進**
  - ・ 最先端の機器や理数教育設備に触れ、大学や地元企業と連携し、地域課題を解決する活動を展開
- ◆ 探究・**STEAM教育**の充実【後掲】

## 4 グローバル社会で活躍できる人材の育成 (P34)

- ◆ 幅広い教養や国際的な視野の獲得
- ◆ 小・中・高等学校を通じた英語教育の充実
- ◆ 留学生や海外の学校との交流活動の推進
- ◆ 海外留学の促進
- ◆ 大学と連携した指導法の改善【後掲】

## 1 確かな学力の育成

(P37)

- ◆ 「いしかわ学びの指針12か条（学びの12か条＋（プラス））」の推進
- ◆ 大学と連携した指導法の改善
- ◆ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進
- ◆ 情報活用能力の育成
- ◆ プログラミング教育の充実
- ◆ 持続可能な開発目標（SDGs）を踏まえた学習活動の充実
- ◆ 探究・STEAM教育の充実
  - ・各教科での学習を実社会での課題解決に生かす教科横断的な教育であるSTEAM教育により具体的な社会課題と紐付けながら学習する活動を充実
- ◆ 高等学校の特色に応じた取組の充実
- ◆ きめ細かな指導体制の充実
- ◆ 学校における読書活動の推進
- ◆ 新聞を活用した授業の推進

## 2 教育DX、GIGAスクール構想の推進による学びの質の向上

(P43)

- ◆ 教育DXの推進
  - ・インターネットやデジタル教材、タブレット端末等を用いて、自らの疑問に関する調査や自分に合った進度での学習、また、子供同士の意見交換や発表などにより、思考力、判断力、表現力を育成
- ◆ 教員のICT活用指導力の向上
- ◆ 情報活用能力の育成【再掲】
- ◆ GIGAスクール構想のさらなる推進に向けた環境整備【後掲】

## 3 キャリア教育・職業教育の充実

(P46)

- ◆ 発達の段階に応じたキャリア教育の推進
- ◆ 職場体験、インターンシップ等の体験活動の充実
- ◆ 時代のニーズに応じた職業教育の充実
- ◆ 県内の企業等と連携したキャリア教育の推進【再掲】
- ◆ 産業構造や技術革新に対応できる高等学校の環境整備【後掲】

## 4 幼児教育の充実

(P49)

- ◆ 幼児期の発達の特性を踏まえた教育の推進
- ◆ 幼児教育と小学校教育との円滑な接続
- ◆ 幼稚園教諭・保育士・保育教諭等の研修の充実
- ◆ 乳幼児教育・保育実践に係る研究活動の支援

## 1 心の教育・道徳教育の充実 (P51)

- ◆ いしかわ版道徳教材の活用推進
- ◆ 道徳の指導方法の工夫・改善
- ◆ 学校・家庭・地域との連携による道徳教育の充実
- ◆ 家庭における読書活動の推進【後掲】
- ◆ 地域における読書活動の推進【後掲】
- ◆ 絆を深める「心の教育」の充実（心の教育推進協議会）
- ◆ 地域のボランティア活動の推進

## 2 人権教育の推進 (P53)

- ◆ 学校教育における人権教育の推進
- ◆ 社会教育における人権教育の推進
- ◆ 教職員の人権意識の向上

## 3 主体的に社会の形成に参画する態度を育む教育の推進 (P54)

- ◆ 子供の意見表明による主体性の育成
  - ・ 学校行事の運営や、校則など学校のルールの設定や見直しについて、児童生徒が意見を表明し、主体的に関わる学校づくりを推進
  - ・ 全ての教科を通じて、児童生徒が思考を深め自らの考えを表明し一方的な意見の主張に陥らない対話を重視する授業に取り組む
- ◆ 主権者として社会に参画する力の育成
- ◆ 消費者教育の推進

## 4 いじめ防止等の取組の充実 (P56)

- ◆ いじめを見逃さない学校づくりの推進
- ◆ 生徒指導体制やカウンセリングの充実
- ◆ インターネット等にかかる問題への対応
- ◆ チーム学校の推進【後掲】

## 5 体験活動の充実 (P58)

- ◆ 持続可能な開発目標（SDGs）などを踏まえた体験活動の推進
- ◆ 青少年教育施設を活用した体験活動の推進
- ◆ 埋蔵文化財センターにおける文化財等を活用した体験学習の推進
- ◆ 地域資源を活かした体験的な環境教育・環境学習の推進
- ◆ 地域のボランティア活動の推進【再掲】

## 6 文化・芸術活動を通じた豊かな感性の育成 (P60)

- ◆ 子供が伝統文化・芸術に触れる機会の充実
- ◆ 学校における文化活動の充実
- ◆ 2027いしかわ総文を通じた高校生の芸術文化活動の充実
  - ・ 全国から来県する約2万人の高校生と本県の高校生が交流プログラムを通して互いに刺激し合い自分の持つ可能性を最大限に伸ばせる機会を創出
  - ・ 大会の開催を契機に、高校文化部への参加気運を高め、文化部所属生徒の資質・能力の向上を支援することなどを通して、文化部活動を活性化

## 7 児童生徒の体力・運動能力の向上 (P62)

- ◆ 体力・運動能力調査を踏まえた取組の推進
- ◆ 運動部活動・地域クラブ活動などの活性化

## 8 学校保健の充実・食育の推進 (P63)

- ◆ 家庭や地域と連携した健康教育の推進
- ◆ 学校における食育の推進
- ◆ 薬物乱用防止教育の推進

## 9 防災教育・安全教育の推進 (P65)

- ◆ 地域や家庭と連携した防災教育の推進
- ◆ 学校における防災教育の支援
- ◆ 交通安全教育・防犯教育の推進
- ◆ 発達段階に応じた生命（いのち）の安全教育の推進
  - ・ 生命を大切にする考えや一人一人を尊重する態度等を身に付けるため、国が作成する教材を活用し学校における生命（いのち）の安全教室を推進

## 1 不登校児童生徒への支援の充実

(P68)

- ◆ 不登校を生み出さない学校づくりの推進
- ◆ **不登校児童生徒への社会的自立に向けた支援**
  - ・ 不登校児童生徒の学習支援のため、自宅や別室と教室学校をオンラインでつなぎ、授業や学級の様子を視聴できるようにするなど学習の機会を確保
  - ・ 国の不登校対策(COCOLOプラン)に基づき、学校と保護者、地域が一体となって児童生徒の社会的自立を促進
- ◆ 生徒指導体制やカウンセリングの充実【再掲】
- ◆ チーム学校の推進【後掲】

## 2 特別支援教育の充実とインクルーシブ教育の推進

(P70)

- ◆ 個々の能力や特性に応じた指導・支援
- ◆ 教員の専門性の向上
- ◆ **インクルーシブ教育の推進**
  - ・ 小松地区では特別支援を要する子供の増加が見込まれることから、新たな特別支援学校を寺井高敷地に令和11年度の開校に向け設置。開校後は両校児童生徒同士や地域住民との交流を図るインクルーシブ教育を展開

## 3 特別な教育的支援が必要な児童生徒に対するサポートの充実

(P73)

- ◆ 切れ目ない特別支援教育の推進に向けた取組
- ◆ 教員の専門性の向上
- ◆ 校内支援体制の強化
- ◆ **ヤングケアラーへの支援**
  - ・ 日々の変化に気づきやすい教員はヤングケアラーを発見しやすい立場にあることから、注意深く見守る体制の充実と関係機関との速やかな連携

## 4 多様なニーズに応える学校づくりの推進

(P75)

- ◆ 小中一貫、中高一貫教育の充実
- ◆ 定時制・通信制高等学校の充実
- ◆ **日本語指導が必要な児童生徒等に対する支援**
  - ・ 小中学校での日本語指導教室における指導を充実させるとともに高校において生徒と保護者に対して母語による支援を行うための支援員を派遣
- ◆ **夜間中学の充実**
  - ・ 義務教育を修了できなかった方や、十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方、外国籍の方などに教育の機会を確保するため、令和7年4月に、北陸で初となる県立夜間中学(あすなろ中学校)を開校
- ◆ 高等学校の特色に応じた取組の充実【再掲】

## 5 教育環境の整備・充実

(P77)

- ◆ **学校施設の耐震化等の推進**
  - ・ 学校施設が避難所となった時の利用計画の策定や、非構造部材の耐震化、体育館への空調設備の整備を推進
- ◆ 学校施設の長寿命化の推進
- ◆ **G I G Aスクール構想のさらなる推進に向けた環境整備**
  - ・ 1人1台端末の更新、パブリッククラウドを前提とした次世代校務DX環境への移行、情報セキュリティ対策などの基盤整備
- ◆ 産業構造や技術革新に対応できる高等学校の環境整備
- ◆ 社会的な支援が必要な子供たちへの支援

## 1 学校の組織的な対応力の向上 (P79)

- ◆ チーム学校の推進
- ◆ 「3つの方針（スクール・ポリシー）」による高等学校の特色化・魅力化
  - ・ 各高校が「3つの方針（生徒募集方針、教育課程編成・実施方針、生徒育成方針）」を策定し、学校の特色化・魅力化を打ち出し
- ◆ 体罰・性暴力等根絶に向けた取組の推進
- ◆ マネジメント能力を高める研修の充実
- ◆ 教職員人事評価システムの充実

## 2 キャリアステージに応じた「いしかわ型教員研修体制」の充実

- ◆ 県教員総合研修センターによる研修の充実 (P81)
- ◆ いしかわ師範塾による指導力の向上
- ◆ 大学との連携による専門性の向上
- ◆ 教員のICT活用指導力の向上【再掲】

## 3 次代の学校教育を担う教員志望者の確保と養成 (P83)

- ◆ 教員志望者の確保
- ◆ いしかわ師範塾の取組の充実

## 4 学校における働き方改革の推進 (P85)

- ◆ 「学校と教師の業務の3分類」を踏まえた業務の見直し
  - ・ 学校外が担うべき業務、教師以外が積極的に参画すべき業務、教師の業務だが負担軽減を促進すべき業務を踏まえた業務改善
- ◆ 部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進
  - ・ 国の方向性に沿い中学校における休日部活動の地域展開を実現
- ◆ 教職員の健康及び福祉の確保に関する取組の充実
- ◆ 取組のフォローアップ

## 5 建学の精神を尊重した私学の振興 (P89)

- ◆ 私立学校における教育環境の維持・向上
- ◆ 私立学校における修学上の経済的負担の軽減
- ◆ 私立学校における経営の健全性の確保
- ◆ 専修・各種学校の振興

## 6 学校・家庭・地域が一体となって取り組む体制づくり (P90)

- ◆ 家庭教育を支援するネットワーク構築の推進
- ◆ 学校と地域の連携・協働による教育支援体制の構築
- ◆ 心の教育推進協議会の体制・活動の充実

## 7 家庭・地域の教育力の向上 (P92)

- ◆ 親学び支援の充実
- ◆ 家庭教育相談体制の充実
- ◆ インターネット等にかかる問題への対応
- ◆ 子供の生活リズム向上への普及・啓発
- ◆ 放課後子供教室等による地域の人々との交流・学習活動の推進
- ◆ 社会教育施設を活用した地域活動の推進
- ◆ 家庭教育を支援するネットワーク構築の推進【再掲】

## 1 高等教育機関の「学び」の環境の充実

(P95)

- ◆ 大学コンソーシアム石川と連携した多彩な学びの機会の提供
- ◆ 大学コンソーシアム石川等によるグローバル人材の育成
- ◆ 大学コンソーシアム石川と連携した学生の地元定着の促進
- ◆ 高等教育機関や国際機関との連携による学術交流の促進

## 2 高等教育機関による「地域の活性化」の推進

(P96)

- ◆ サテライトキャンパスの推進
  - ・県全域での県内外の大学ゼミ等によるフィールドワークや能登復興に寄与する形での学生と地域住民等との交流を促進
- ◆ 学生による能登の祭りの開催支援
  - ・奥能登地域のキリコ祭りに学生が担ぎ手として参加するなど、祭りの開催を支援
- ◆ 高等教育機関や学生による地域貢献の促進

## 3 県立の2大学における人材育成・地域貢献の推進

(P97)

- ◆ 県立看護大学での保健・医療・福祉に関する人材育成と地域貢献
- ◆ 県立大学での人材育成と、産学官が連携した研究等による地域貢献

## 1 生涯にわたる学習の推進

(P99)

- ◆ 県民大学校・大学院における生涯学習の推進
- ◆ 生涯学習関連サービスの充実
- ◆ 障害者の生涯学習の推進
  - ・ 障害者が安心して学び続けられる環境づくりに向けて、地域や関係機関との連携強化、支援人材の育成、学びの場の充実を推進
- ◆ 知の殿堂としての県立図書館の運営
  - ・ 文化的な交流の場と機会を提供することで、本と体験を連動させ、幅広い知識・人・活動との出会いを創出
  - ・ 多様な利用者に応じた幅広い対応と資料の整備を行うことに加え、大学や民間団体と連携した講習会の開催など、県民の課題解決支援の充実
- ◆ 大学コンソーシアム石川と連携した多彩な学びの機会の提供【再掲】

## 2 社会教育の奨励・振興

(P101)

- ◆ 社会教育関係者の資質向上とネットワークづくり
- ◆ 社会教育関係団体等への支援
- ◆ 社会教育施設の機能の強化
- ◆ 県民大学校・大学院における生涯学習の推進 【再掲】

## 3 豊かな心を育む読書活動の充実(子供の読書活動の推進)(P103)

- ◆ 家庭における読書活動の推進
  - ・ 乳幼児期から読書に親しめるように、読み聞かせ、ブックスタート、家読(うちどく)等、子どもと保護者が共に読書を楽しむ取組を推進
  - ・ 乳幼児が絵本等に親しむ活動や環境整備に向けての支援や読み聞かせの重要性について教職員・保育士、保護者等に対する啓発
- ◆ 地域における読書活動の推進
  - ・ 県内全域で図書館サービスが円滑に行われるよう図書館のデジタル化、ネットワーク化を促進
  - ・ 全ての子どもとその保護者が安心して図書館を利用できるよう、一人一人の多様なニーズや個に応じた読書環境を確立
- ◆ 学校における読書活動の推進【再掲】
- ◆ 優れた取組の奨励と優良図書の普及
  - ・ 県推奨優良図書目録のほか、国や公立図書館、学校、読書活動団体等が作成した児童・青少年図書資料リストを広く配付
- ◆ 読書活動の推進体制の整備
  - ・ 各市町における「市町子ども読書活動推進計画」の策定や見直しが進むよう支援

## 1 生涯にわたるスポーツ活動の振興 (P106)

- ◆ 若年期から高齢期までライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- ◆ 子供のスポーツをする機会の充実
- ◆ 女性や障害者のスポーツ活動の振興
- ◆ 地域のスポーツクラブの育成と活動支援
- ◆ スポーツに関わる多様な人材の育成
- ◆ スポーツ施設の整備・充実
- ◆ スポーツに関する情報の発信

## 3 スポーツを通じた地域活性化 (P111)

- ◆ スポーツを通じた交流人口の拡大
- ◆ 県内トップスポーツチーム等との連携
- ◆ オリンピック・ムーブメントの推進と大会レガシーの活用
- ◆ **アーバンスポーツの振興**
  - ・ スケートボードやバイシクルモトクロス(BMX)等、アーバンスポーツの代表的な種目を一堂に集めた体験会やデモンストレーションを県内各地で開催し、普及啓発を促進

## 2 競技スポーツの振興 (P109)

- ◆ ジュニア選手の育成と強化
- ◆ より高いレベルの選手の育成と強化
- ◆ スポーツ指導者の養成と資質向上
- ◆ 競技大会の誘致・開催
- ◆ パラアスリートの競技力向上

# 石川県の教育に関するアンケート 実施結果

参考資料1

目的 第4期 石川の教育振興基本計画の策定にあたり、子どもを権利の主体として尊重する「子ども基本法」の趣旨に基づき、教育政策に関する意見聴取の一環として、県内児童生徒を対象とした教育に関するアンケート調査を実施した。

対象 県内の小・中・高等学校等に在籍する小学4年生以上の児童生徒 86,745 人 回答率 48.1%

（うち 小学校（4～6年） 27,671 人 回答率 57.5%  
 中学校 28,863 人 回答率 56.5%  
 高等学校等 30,211 人 回答率 31.4%  
 ※特別支援学校の小学部・中学部・高等学部は上記の校種に含む  
 ※高等学校等は、定時制高校・高等専門学校の4及び5年生を含む。）

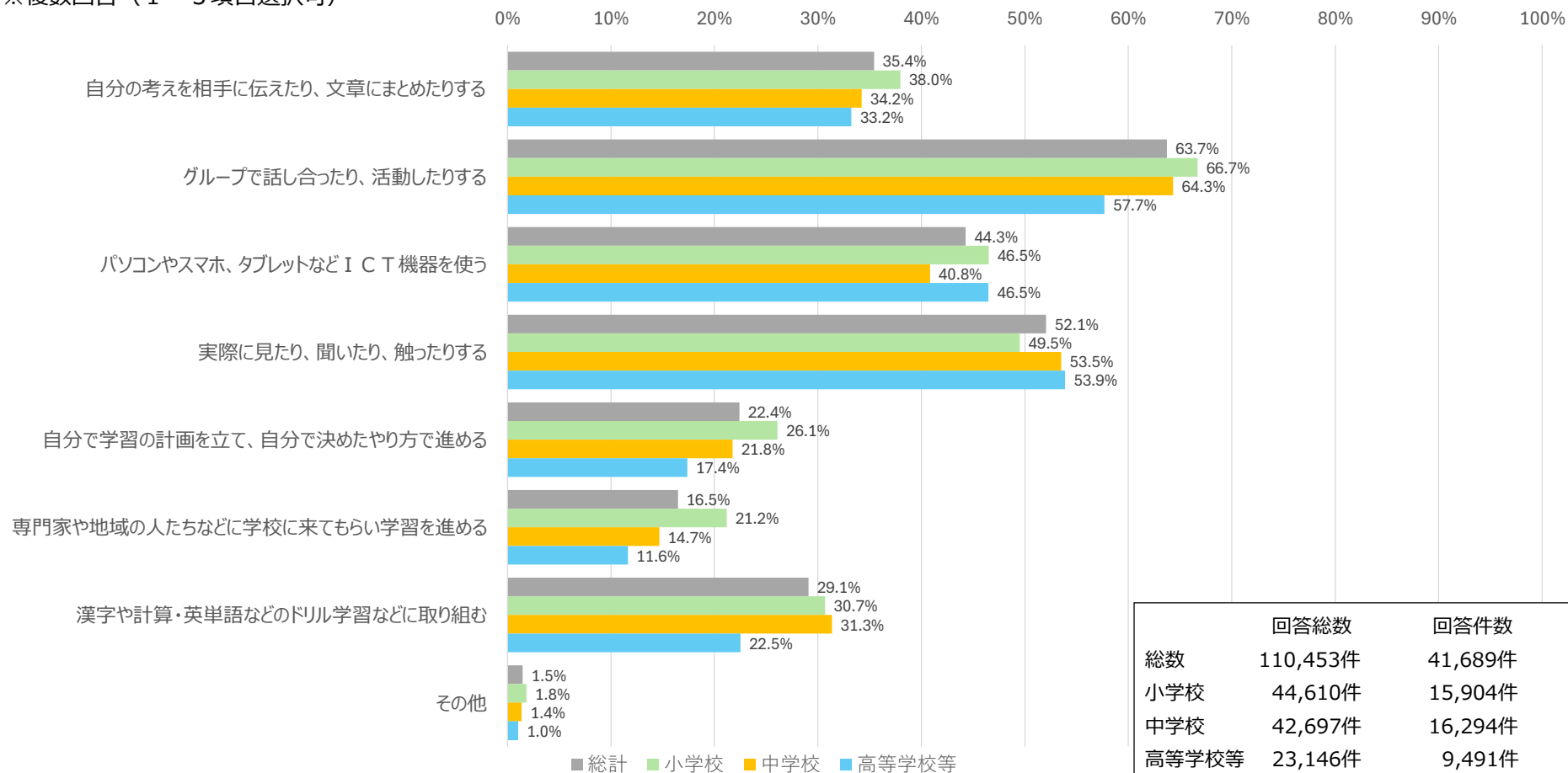
実施方法 Webでの任意回答方式（児童生徒へは、各学校を通じて周知）

回答期間 令和7年6月23日～8月4日

| 回 答 数 | 小学校 |        | 中学校 |        | 高等学校等 |       | 総計     |
|-------|-----|--------|-----|--------|-------|-------|--------|
|       | 学年  | 回答件数   | 学年  | 回答件数   | 学年    | 回答件数  |        |
|       | 4年  | 5,191  | 1年  | 5,639  | 1年    | 3,465 |        |
|       | 5年  | 5,342  | 2年  | 5,451  | 2年    | 3,012 |        |
|       | 6年  | 5,371  | 3年  | 5,204  | 3年    | 2,976 |        |
|       |     |        |     |        | 4・5年  | 38    |        |
|       | 計   | 15,904 | 計   | 16,294 | 計     | 9,491 | 41,689 |

質問1 授業の進め方に関して、どのようなやり方であれば、学習内容がもっとよく分るようになると思いますか。

※複数回答（1～3項目選択可）

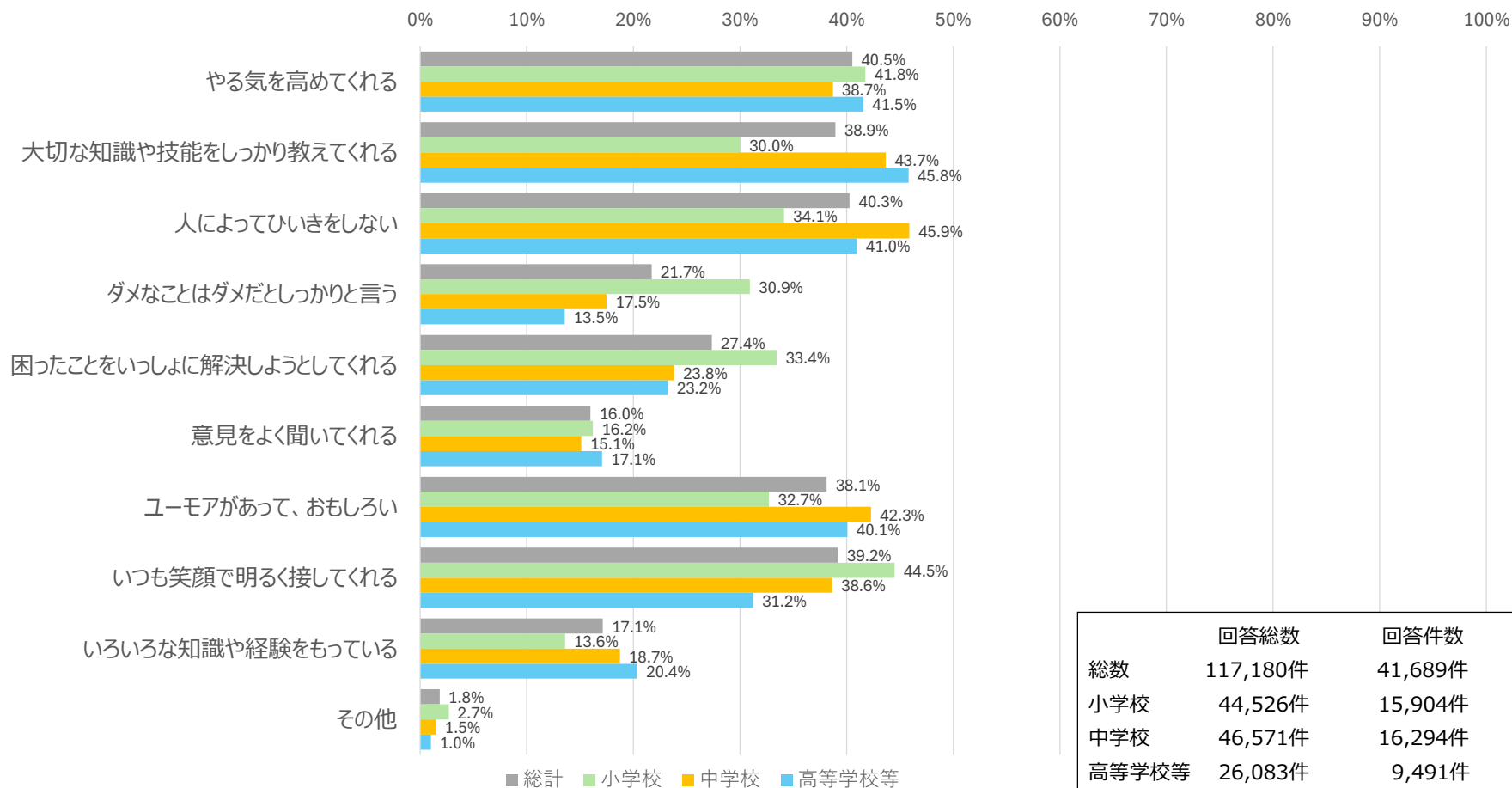


「グループで話し合ったり、活動したりする」が最も多く、かつ回答者の半数以上が選択している。

また、次に多いのが「実際に見たり、聞いたり、触ったりする」であり、こちらも回答者のほぼ半数が選択しており、他者とのコミュニケーションや実体験を伴う学習が効果的と考える児童生徒が多いことが伺える。校種による顕著な差異はみられない。

質問2 あなたがよいと思う先生はどんな先生ですか。

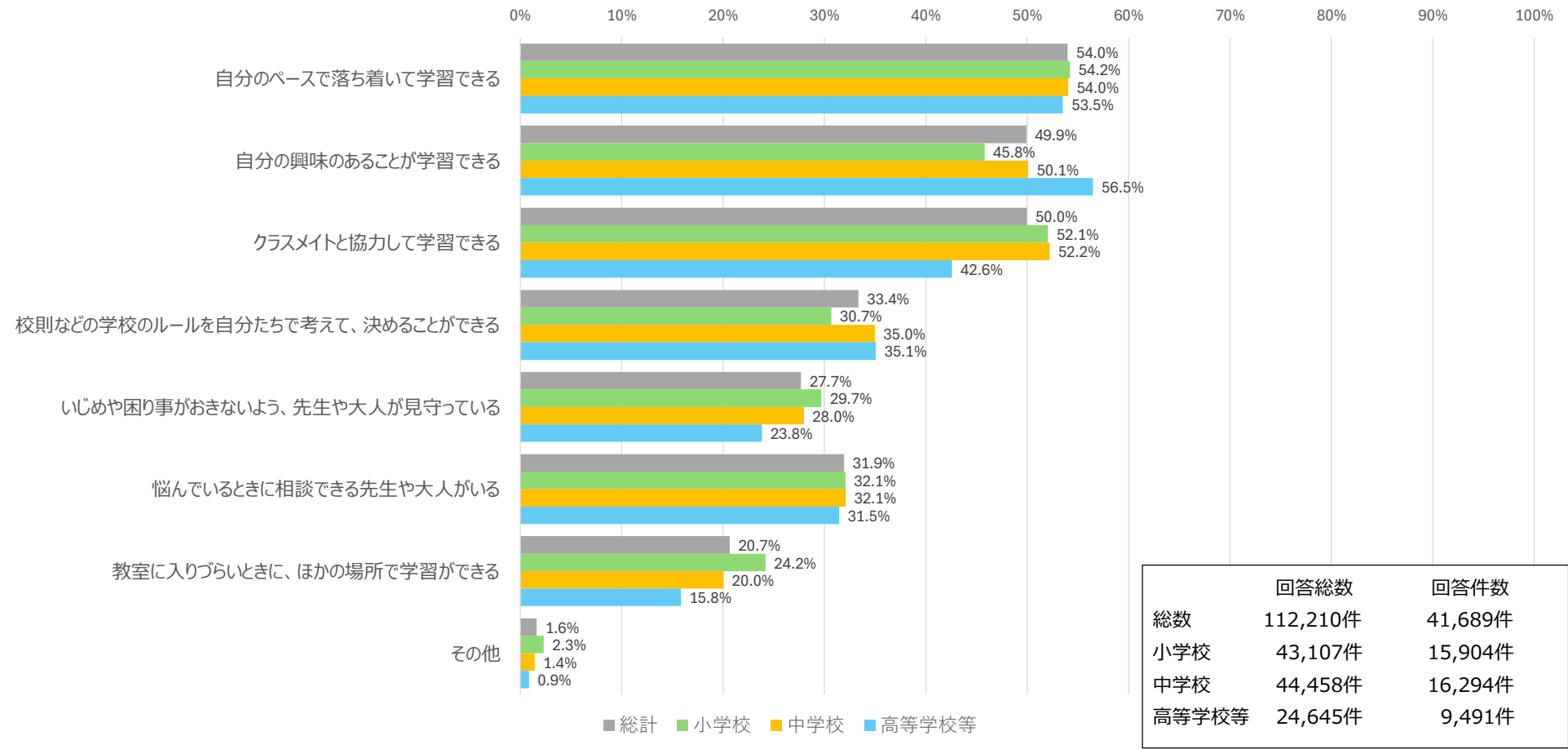
※複数回答（1～3項目選択可）



「やる気を高めてくれる」が40.5%で最も多いが、他にも回答率が4割前後の項目が4項目あり、それらの回答から「明るく」「公正」であり「指導力」を持った教員という理想像が伺える。小学生は「いつも笑顔で接してくれる」「やる気を高めてくれる」が多く、コミュニケーションを重視する傾向がみられる。中学・高校は「大切な知識や技能をしっかりと教えてくれる」「人によってひいきをしない」が多く、指導力や公正さを重視する傾向がみられる。

質問3 誰もが通いたくなる学校とは、どんな学校だと思いますか。

※複数回答（1～3項目選択可）

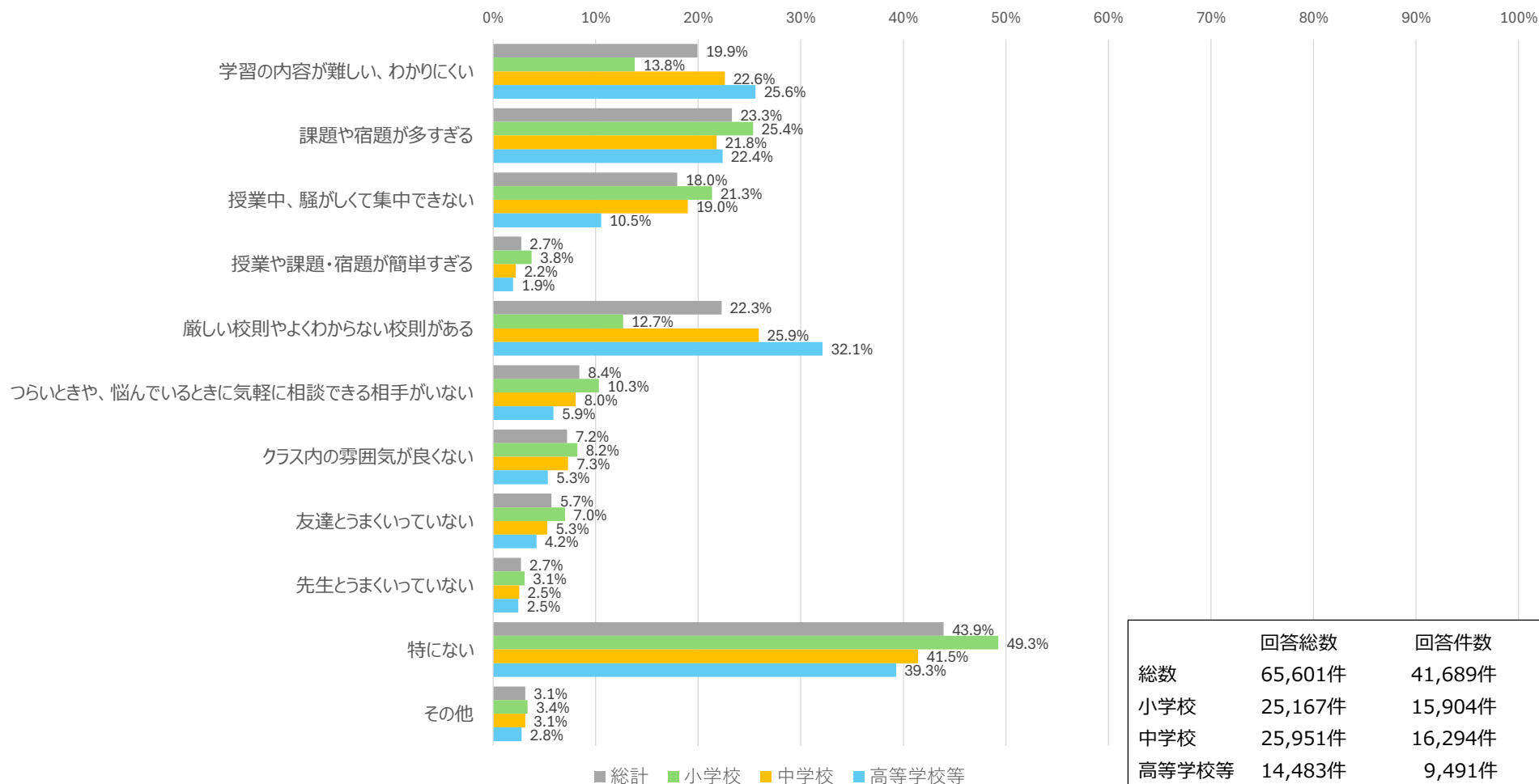


「自分のペースで落ち着いて学習できる」「自分の興味のあることが学習できる」「クラスメイトと協力して学習できる」は、回答者の約半数が選択しており、学習に対する自己決定権があることや他者との交流ができることを魅力と考える児童生徒が多いことが伺える。

校種の差異としては、高等学校では、魅力的と考える要素として、クラスメイトとの協力がやや少なく、自分が興味のある学習が多くなっている。

質問4 あなたの学校生活で困っていることや、変えてほしいことは何ですか。

※複数回答（1～全て選択可）

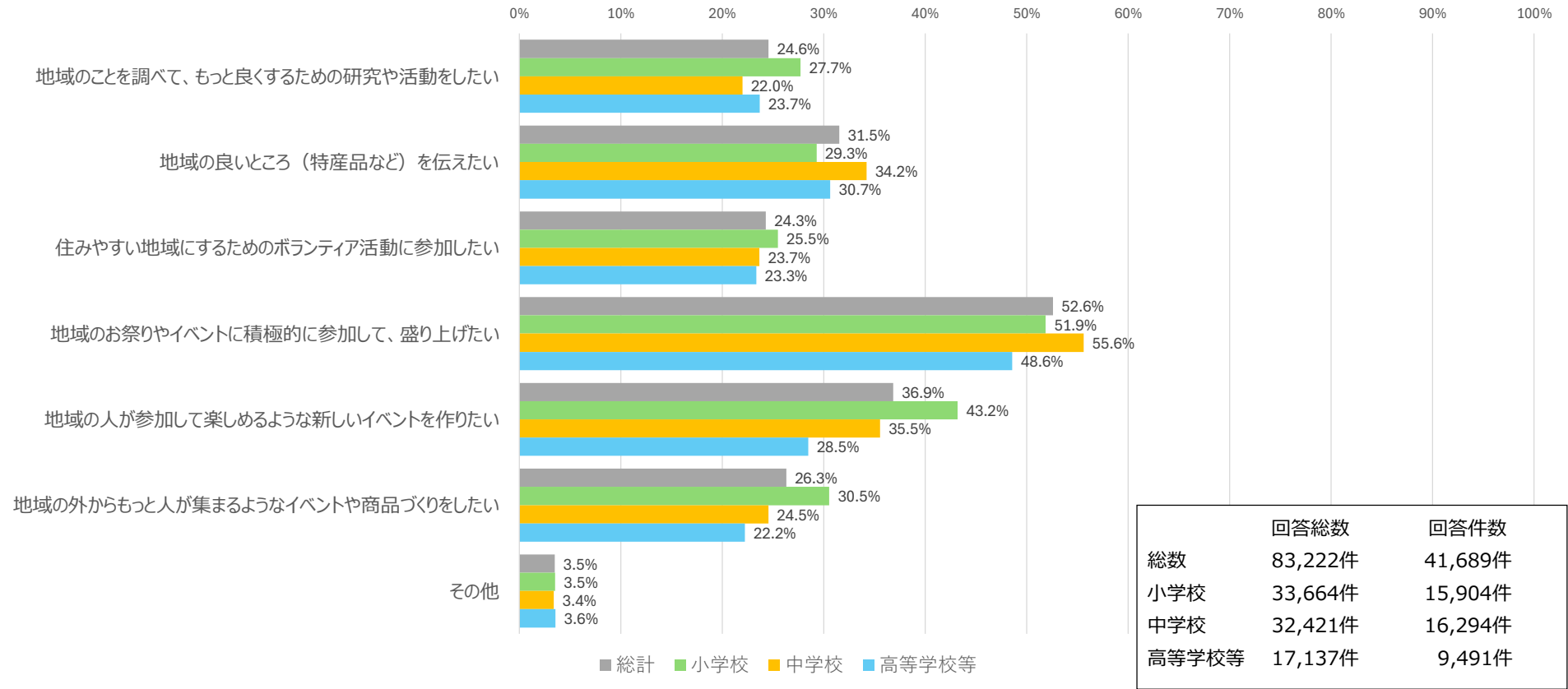


「特にない」が最も多いが4割程度であり、約6割の児童生徒が学校生活で何らかの不満や不安を抱えていることが伺える。

年齢が上がるにつれ、「特にない」との回答が減少する一方、特に校則への不満に関する回答が増加している。

質問 5 あなたの住んでいる地域をよくするために、どんなことをしたいと思いますか。

※複数回答（1～3項目選択可）



「地域のお祭りやイベントに積極的に参加して、盛り上げたい」が5割強であるが、それ以外の項目は2～3割程度となっている。  
校種による顕著な差異は特にみられない。

質問 6 学校が今よりもっと良くなるためのアイデアや、先生や大人に伝えたいことがあれば、教えて下さい。

※自由記述（任意回答）

回答別紙

| 小学校   |       | 中学校   |       | 高等学校等 |       | 総計     |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 回答数   | 回答率   | 回答数   | 回答率   | 回答数   | 回答率   | 回答数    | 回答率   |
| 5,454 | 34.3% | 4,351 | 26.7% | 1,432 | 15.1% | 11,237 | 27.0% |

問6 学校が今よりもっと良くなるためのアイデアや、先生や大人に伝えたいことがあれば、教えて下さい。

|   | 回答数    | 回答件数  |
|---|--------|-------|
| 小 | 10,846 | 5,454 |
| 中 | 9,335  | 4,351 |
| 高 | 4,056  | 1,432 |

※回答数及び回答件数は、「特になし」に類する回答を除く。

【授業のこと】

(小学校) 2,610

- ・それぞれ自分の学力にあった学習をどんどん進めていけるようにするとよいと思う。
- ・下の学年や上の学年と交流したり、一緒に授業を受けたりすると、学校全体の仲が深まると思います。

※多かった意見（「授業中騒がしい」、「宿題を減らす」など）

(中学校) 2,218

- ・もう少し授業で自由にいろいろな人と交流できる時間を作ると良いと思う
- ・クラスの分け方をもっと生徒一人一人にあったクラスにしてほしい。

※多かった意見（「授業中騒がしい」、「個々の学力に合った指導」など）

(高校) 899

- ・高校生活でもっと色々な経験ができるようにして欲しい。
- ・学びたいものを学べるようにしてほしい教員が足りないのならVR空間でできないかの研究を深めればどこでも誰でも授業ができると思う

※多かった意見（「課題が多い」、「グループワークを増やす」など）

【授業以外の活動(行事や委員会、クラブ・部活動など) のこと】

(小学校) 1,921

- ・もっと小学校でも色々な行事をやって地域の一人一人が喜んでくれるものをしたい。
- ・全校生徒が関わるような楽しいイベントなどをしたら良いと思う。

※多かった意見 (「行事(イベント)を増やす」、「クラブの種類・回数を増やす」など)

(中学校) 1,496

- ・全校が協力して、できるまつりなどをやったり開催したらいいと思う。
- ・全校集会をリモートでする。

※多かった意見 (「行事(イベント)を増やす」、「部活動を増やす(時間・種類)」など)

(高校) 606

- ・もっと企業と協力して地域おこしをできる機会がほしい。これは就職や面接で言うことができるし社会経験に繋がる良い機会になると思う。
- ・学科や学年、男女関係なしに関われる場を設ける。また高校生だけじゃわからないこともあるので大学生とも交流したい。

※多かった意見 (「行事(イベント)を増やす」、「他学年との交流」など)

【学校の友達や先輩・後輩のこと】

(小学校) 1,106

- ・いじめも煽りもないクラスにしたら、さらに良い学校になると思います。
- ・「ありがとう」をもっともっと増やせる取り組みをしたほうが良いと思います。

※多かった意見 (「いじめをなくす」、「仲良くする」など)

(中学校) 1,061

- ・いじめが見逃される、もしくは見つけられていないことがある。
- ・先輩達と関わるために先輩たちと協力して学習したい

※多かった意見 (「いじめをなくす」、「他学年との交流」など)

(高校) 366

- ・敬う相手、交友関係の構築を学ぶ
- ・友達のことをもっと寄り添い一人にさせないこと

※多かった意見 (「いじめをなくす」、「交流を増やす」など)

【先生や親、その他学校に関わる大人のこと】

(小学校) 654

- ・生徒の意見、行動を見て聞いて尊重する。
- ・みんながより良い学校になるために、助けてくれる先生や支援員をもっと増えてほしい。

※多かった意見（「いじめを見張る」、「怒り方」など）

(中学校) 725

- ・先生を増やして欲しい
- ・気軽に相談できる人が欲しい

※多かった意見（「生徒を平等に扱う」など）

(高校) 291

- ・もうちょっと気軽に相談できる人や場所があったほうがいいと思います。
- ・授業中に、サポーターがおれば授業の内容がわからなくてもサポーターが相手を教えることができ良いだと思いました。

※多かった意見（「生徒を平等に扱う」など）

【校則、ルール、マナーのこと】

(小学校) 2,329

- ・ルールや決まり大切なことを自分達で決めたい。
- ・よくわからない校則があるのでなぜこの校則があるかわかりやすく説明してほしい

※多かった意見（「ルールを守る」、「休み時間増やす」、「あいさつをする」など）

(中学校) 2,120

- ・校則(したら駄目なこと)だけを伝えるのではなく、健康やより良い生活を送るために、してもいいこと推奨していることを伝えるのも大事だと思う。
- ・校則は生徒だけが守るのではなく、先生も守ってほしい

※多かった意見（「校則を見直す」、「体操服登校可」など）

(高校) 1,147

- ・生徒の意見をもっと取り入れる場を作る。
- ・社会人のルールと学生のルールが違う理由

※多かった意見（「校則を見直す」など）

【学校の生活環境（教室、運動場、トイレ、用具など）のこと】

（小学校） 1,477

・体育館にエアコンをつけてほしい。

・大きな図書室にして市民が来れる図書室にしてください

※多かった意見（「トイレ」、「エアコン(体育館・特別教室)」、「遊具」など）

（中学校） 1,227

・学校で自習室を設置する

・体育館や多目的ホールなどの特に集中して話を聞く場所に冷房をつけるなどして環境を整えてほしい

※多かった意見（「トイレ」、「エアコン(体育館・特別教室)」など）

（高校） 574

・地震で壊れた箇所がより早く復旧してほしい

・校内をきれいにする、古い設備を減らす。

※多かった意見（「トイレ」、「エアコン(体育館・特別教室)」など）

【その他】

（小学校） 749

・特になし 1,314

・不審者情報を大人だけではなく子供にもいち早く口で話してほしい。

（中学校） 488

・特になし 896

・教育機関の予算、もっとあげてもいいと思います。

（高校） 173

・特になし 407

・学校にかかる予算を増やす

※多かった意見「いまのままでよい」、「お礼」

## いしかわの子ども未来ラウンドテーブル実施結果

|         |                                                                                                                                 |                   |      |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|------|
| 目 的     | 「第4期石川の教育振興基本計画」を策定するに当たり、こども基本法やいしかわ子ども総合条例の趣旨に鑑み、子どもを権利の主体として尊重し、県内の小中高（特）の子どもから、より良い教育環境づくりに向けての思いや要望を聞き取ることで、今後の教育施策に反映させる。 |                   |      |
| 実 施 校   | 県下14校（小3、中3、高6、特支2）において実施                                                                                                       |                   |      |
|         | ・令和7年 6月 3日（火）                                                                                                                  | 石川県立いしかわ特別支援学校高等部 | 生徒6名 |
|         | ・令和7年 6月 9日（月）                                                                                                                  | 羽咋市立羽咋小学校         | 児童8名 |
|         | ・令和7年 6月12日（木）                                                                                                                  | 金沢市立浅野川小学校        | 児童8名 |
|         | ・令和7年 6月20日（金）                                                                                                                  | 加賀市立山代小学校         | 児童6名 |
|         | ・令和7年 6月25日（水）                                                                                                                  | 川北町立川北中学校         | 生徒6名 |
|         | ・令和7年 6月26日（木）                                                                                                                  | 能登町立柳田中学校         | 生徒6名 |
|         | ・令和7年 6月30日（月）                                                                                                                  | 石川県立ろう学校高等部       | 生徒5名 |
|         | ・令和7年 7月 8日（火）                                                                                                                  | 石川県立金沢錦丘中学校       | 生徒5名 |
|         | ・令和7年 7月14日（月）                                                                                                                  | 石川県立飯田高等学校        | 生徒7名 |
|         | ・令和7年 9月 5日（金）                                                                                                                  | 石川県立寺井高等学校        | 生徒7名 |
|         | ・令和7年 9月22日（月）                                                                                                                  | 石川県立金沢中央高等学校      | 生徒8名 |
|         | ・令和7年10月14日（火）                                                                                                                  | 石川県立小松高等学校        | 生徒6名 |
|         | ・令和7年10月23日（木）                                                                                                                  | 石川県立羽咋工業高等学校      | 生徒7名 |
|         | ・令和7年10月28日（火）                                                                                                                  | 石川県立田鶴浜高等学校       | 生徒8名 |
| 実 施 方 法 | 県教委職員が対象校を訪問し、座談会形式による対話を行い、意見を聴き取る                                                                                             |                   |      |

## 「いしかわの子ども未来ラウンドテーブル」における児童生徒の主な意見

○は肯定的な意見 ◎は特に多かった意見 ▲は課題と思われる意見

### 【授業形式、学習内容について】

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 小学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・友達と話し合って答えを出し、先生がわからないところをサポートしてくれる授業が好き。</li> <li>○ ・自分で答えを見つける授業が楽しい。</li> <li>○ ・自由進度学習で自分のレベルに合わせて友達と一緒に学べるのが楽しい。</li> <li>▲ ・なかなか解けない難しい問題や、文章量の多い問題が出るとやる気がなくなる。</li> <li>▲ ・考えることが少ない授業では、考える時間がほしい。</li> <li>▲ ・同じことの繰り返しだとやる気がしぼむ。</li> </ul> |

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・グループでの意見交換や全体への共有をする授業が楽しい。</li> <li>○ ・俳句や詩の創作といった「創造的な活動」が楽しい。</li> <li>○ ・友達やグループでわからない問題を考えたり教えたりすることで、意見や考えが深まる。</li> <li>○ ・一人で考える時間とみんなで議論する時間のバランスが取れている授業がよい授業。</li> <li>▲ ・先生が一方向的に話したり、黒板をひたすら写したりする授業はやる気が起きにくい。</li> <li>▲ ・先生が生成AIに頼りすぎて、先生ならではの実践的な解説やポイントが不足している。</li> </ul> |

| 校種   | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高等学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・生徒同士で話し合い教え合う形式のほうが、先生の話をつただ聞くだけの授業よりよい。</li> <li>○ ・一人でじっくり考える時間や、問題解決に集中できる時間が多い授業が楽しい。</li> <li>○ ・身の回りで起きていることを授業と結びつけて考えられると、記憶に残りやすい。</li> <li>○ ・タブレットを使って、みんなの意見をタイムリーに見られるのが、理解を深める上でよい。</li> <li>▲ ・授業のスライドもプリントも字が細かいので、黒板をメインに使ってほしい。</li> <li>▲ ・体調不良や部活動の大会で登校できない人のために、オンライン授業を活用してほしい。</li> <li>▲ ・教科書や黒板を書き写すだけの授業は、頭を使わないので、意義を感じない。</li> <li>▲ ・授業のスライドが多すぎてノートを取りきれない。後で確認できるように公開してほしい。</li> <li>▲ ・定期試験の前に、本来じっくりやるべき内容を駆け足で終わらせるのはやめてほしい。</li> </ul> |

| 校種     | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特別支援学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・数学と体育の授業で、難しいことができたときに大きな達成感を感じる。</li> <li>○ ・普通高校と一緒に行われる合同体育で、ニュースポーツをするのが楽しい。</li> <li>○ ・タブレットは誰かに聞かなくても自分で調べられて、意見交換や共有もできるので便利。</li> <li>○ ・自分が考えたことについて、みんなと協議する授業が好き。</li> <li>▲ ・覚えることが多く、学習内容が暗記中心になる授業はつらい。</li> </ul> |

### 〔総括〕

授業形式では、児童生徒同士の議論や話し合いが強く望まれており、ICTの活用は理解を深める際に好まれる。学習内容は、将来や実生活に役立つ知識や、達成感のある学習が重視される傾向にある。

## 【先生について】

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 小学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・面白い先生、積極的で生き生きしている先生が好き。</li> <li>○ ・困り事を理解し、具体的な助言やヒントを与え、寄り添ってくれる先生は信頼できる。</li> <li>○ ・良い点や努力を認め、前向きな言葉で褒めたり、励ましたりしてくれるとやる気が起きる。</li> <li>▲ ・先生が忙しそうなので相談しにくい。</li> <li>▲ ・自分の自己評価と成績表の評価がずれているのに具体的な説明がなく、不満がある。</li> <li>▲ ・学習に関する相談はしやすいが、友達関係に関する悩みは相談しにくい。</li> </ul> |

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・叱るときと褒めるときのメリハリのある先生が信頼できる。</li> <li>○ ・生徒の能力や努力を信頼し、具体的な行動を任せてくれると嬉しい。</li> <li>○ ・友達のように接してくれる、弱みを見せてくれる先生に安心感を覚える。</li> <li>○ ・自分の努力や成長を認め、前向きな言葉で褒めたり励ましたりしてくれる先生が好き。</li> <li>▲ ・感情的に怒鳴ったり、見せしめのように大勢の前で叱ったりすることに強い不信感を覚える。</li> <li>▲ ・他の生徒やクラスと比べられるとやる気を失う。</li> </ul> |

| 校種   | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高等学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・生徒のことをよく見て、具体的なアドバイスや指導してくれる先生だと、信頼できる。</li> <li>◎ ・色々な機会に褒めてもらえたら、次もっと頑張ろうと思える。</li> <li>○ ・悪いことをしたときにちゃんと叱ってくれる先生がいい。自分の成長につながる。</li> <li>○ ・進学相談をしたら、志望校のことを詳しく調べ、放課後に長時間面談してくれて感動した。</li> <li>○ ・生徒と一緒に楽しんでくれる先生がいて、勉強が全てではないことを教えてくれた。</li> <li>▲ ・先生から仕事を命じられるのに違和感を感じる。お願いをするのが本来ではないか。</li> <li>▲ ・注意する基準が違ったり、好き嫌いで態度を変えたりする先生がいる。公平にしてほしい。</li> <li>▲ ・怒鳴ったり、怒って扉を強く閉めたりする先生は怖い。音に敏感な子はトラウマになる。</li> <li>▲ ・「ここは簡単」「○○高校だからできるよね」のようなプレッシャーはかけないでほしい。</li> </ul> |

| 校種     | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特別支援学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・部活動で、単純な声かけも嬉しいが、具体的にアドバイスをもらえると頑張れる。</li> <li>○ ・できなかったことができるようになったときに、それを見つけて褒めてくれると嬉しい。</li> <li>○ ・先生たちが生徒のために一生懸命な姿を見て、先生になりたいと思うようになった。</li> <li>▲ ・作業中に連続で質問されると、焦ってしまい、どうすればいいかわからなくなってしまう。</li> </ul> |

### 〔総括〕

児童生徒は、親身な対応や具体的な助言、メリハリのある指導を信頼し、感情的な叱責や一方的な授業、生徒間の比較を不満とする。特に、成長した部分を認め、真剣に向き合ってくれる先生が好まれる。

【授業以外の学校生活について】

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 小学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・休み時間に、サッカー、鬼ごっこ、ドッチボール、バドミントンなどを楽しんでいる。</li> <li>◎ ・給食は美味しいメニューがたくさんあるため、楽しみ。みんなで机をくっつけて食べたい。</li> <li>○ ・休み時間に児童会運営委員の活動をしており、自己成長の機会になっている。</li> <li>▲ ・校内のクラブ活動は自主的な活動で楽しいが、月に1回しかないので物足りない。</li> </ul> |

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・運動会や文化祭といった学校行事は学校全体やクラスで盛り上がるのが多く、楽しい。</li> <li>○ ・友達とおしゃべりしながら食べる給食が楽しく、放送で好きな音楽も流れてくるので嬉しい。</li> <li>○ ・休み時間に友達と日常的な会話をしたり、オセロなどのゲームをしたりして楽しんでいる。</li> <li>○ ・部活動の、やるときは真剣にやり、それ以外はわいわいと過ごす雰囲気が好き。</li> </ul> |

| 校種   | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高等学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・昼休みにお弁当を食べた後に友達としゃべっている時間が一番楽しい。</li> <li>○ ・朝のショートホーム前の、クラスがガヤガヤしている雰囲気が好き。</li> <li>○ ・授業の合間の休み時間に、友達とくだらないことを話すのが楽しい。</li> <li>○ ・大会で勝つためにみんなで考えて努力する部活の時間が、やりがいがあって楽しい。</li> <li>○ ・学年を超えて喋ったり関わったりできる購買に集まる時間が楽しみ。</li> </ul> |

| 校種     | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                            |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特別支援学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・3年間クラスが変わらないため、クラスの友達と非常に仲が良い。</li> <li>○ ・文化祭で近隣の高校と関わることをとても楽しみにしている。</li> <li>▲ ・学校が広いので、10分しかない休み時間で友達に会いに行き、急いで帰ってくるのが大変。</li> </ul> |

〔総括〕

休み時間や給食時には友人との活発な交流が重視され、部活動や行事を通じた活動の楽しさや達成感が学校生活の充実をもたらしている。

【放課後・休日の過ごし方について】

| 校種  | コメント（抜粋） |                                          |
|-----|----------|------------------------------------------|
| 小学校 | ◎        | ・習い事（ダンス、水泳、ピアノ、英会話等）が楽しい。学校とは別の友達ができる。  |
|     | ○        | ・家族と車でショッピングモールに出かける。                    |
|     | ○        | ・地域の交流施設で、友達と遊んだり、Eスポーツを楽しんだりしている。       |
|     | ○        | ・平日は忙しくて寝る時間が短いので、休日は睡眠を多くとり、リラックスできている。 |
|     | ○        | ・最近料理を始めた。夕食を作ることもあり、家族に喜ばれている。          |

| 校種  | コメント（抜粋） |                                            |
|-----|----------|--------------------------------------------|
| 中学校 | ◎        | ・友達とスマートフォンで連絡を取り合ったり、通話しながらゲームをしたりする。     |
|     | ○        | ・休日に誰かの家に集まってわいわい遊ぶことが多い。                  |
|     | ○        | ・平日にはできない長いアニメを見たり、好きな音楽を長時間聞いたりしてリラックスする。 |
|     | ○        | ・スマートフォンを1日5～6時間利用する。気づいたら時間がたっていることも多い。   |
|     | ○        | ・親によってスマートフォンの使用時間に制限がかけられている。             |

| 校種   | コメント（抜粋） |                                           |
|------|----------|-------------------------------------------|
| 高等学校 | ◎        | ・休みの日は、食事や寝る時以外はずっとスマートフォンを触っていることが多い。    |
|      | ○        | ・部活がない放課後は、友達と話したりスポーツをしたりするのが好きだ。        |
|      | ○        | ・休日に家族で郊外のショッピングセンターに出かけることが多い。           |
|      | ○        | ・休日は明け方までアニメを観て過ごし、昼に起きる生活をしている。          |
|      | ○        | ・放課後や休日に飲食店でアルバイトをしていて、すごくいい経験になっている。     |
|      | ○        | ・新聞やネットニュースを見て、政治や経済など、世の中の動向をチェックするのが習慣。 |
|      | ○        | ・休みの日に学校に来て、数人の友達と勉強する空間が好きだ。             |

| 校種     | コメント（抜粋） |                           |
|--------|----------|---------------------------|
| 特別支援学校 | ◎        | ・休日にゲームをして過ごしている。         |
|        | ○        | ・休日はスマートフォンを8時間くらい使用している。 |

〔総括〕

休日は、友人と遊ぶ活動や、長時間にわたるスマートファンの使用が目立つ。また、習い事や部活動、家族との外出を通じたリラックスや睡眠、趣味による充実も重視される。

## 【学校の改善点について】

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 小学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・書きやすくて芯の交換が手軽なので、シャープペンシルを使えるようにしてほしい。</li> <li>◎ ・靴下の色、髪型やゴムの色など、個性に関わる細かなルールに対して、必要があるのか疑問。</li> <li>▲ ・ロボットを動かすような実践的なプログラミング教育を増やしてほしい。</li> <li>▲ ・夏休みの宿題が多い。紙の宿題は疲れるので、一人一台端末で取り組める宿題にしてほしい。</li> <li>▲ ・図書室に古い本が多くて新しい本を入れにくいので、整理して新しい本を導入してほしい。</li> <li>▲ ・一人一台端末、教科書、ノートを置くと机が狭くなるため、机を大きくしてほしい。</li> <li>▲ ・集会で体育座りをさせられる際にお尻が痛い。それ以外の座り方もできるようにしてほしい。</li> </ul> |

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・スマートフォンを学校に持ち込まないルールがあり、非常時でも親に連絡できず不便。</li> <li>◎ ・「中学生らしい髪型」という、曖昧で個性を制限する校則に疑問がある。</li> <li>▲ ・学校にプールがないため、プールの授業を導入できるよう設置してほしい。</li> <li>▲ ・体育館や廊下に冷房がないため熱中症の危険があり、部活の練習が制限される。</li> <li>▲ ・学校が高台にあるため、登下校時の坂道がきつく、特に冬場は滑る危険性もある。</li> <li>▲ ・今の机の大きさでは、一人一台端末を使うと、教科書の一部が隠れて使いづらい。</li> <li>▲ ・路線バスが遅れることが多いので、時間通りに運行するスクールバスを導入してほしい。</li> </ul> |

| 校種   | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高等学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・体育館や特別教室に冷房をつけてほしい。効かない冷房があるので改善してほしい。</li> <li>◎ ・服装や髪型に関するルールについて、理由が説明できないものは変えてほしい。</li> <li>▲ ・授業中に眠たくなるので、昼寝の時間を少しでも取れたら午後の授業に集中できると思う。</li> <li>▲ ・学校行事のための買い出しや連絡が必要な時に、スマートフォンを使えるようにしてほしい。</li> <li>▲ ・終礼が長引くと電車の時間に間に合わないことがある。調整してほしい。</li> <li>▲ ・購買でお菓子が売っていない。取り扱う商品をもっと増やしてほしい。</li> <li>▲ ・学校の様々なルールに関して、生徒会から意見を上げてほとんど通ることがない。</li> <li>▲ ・学校行事が少なすぎるし、生徒数が少ないからあまり盛り上がらない。</li> <li>▲ ・文化祭や体育祭の規模をもっと大きくして、競技の練習時間も増やしてほしい。</li> </ul> |

| 校種     | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特別支援学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・他の高校と関わる経験があれば自信がつくので、もっと交流を増やしたい。</li> <li>▲ ・校内放送で呼ばれた際に気付けないため、全ての教室に文字起こしモニターがあればよい。</li> <li>▲ ・ピアスや指輪が禁止といった細かな校則があるが、授業中だけ外すなら付けても良いのでは。</li> <li>▲ ・学校帰りのゲームセンターや映画館禁止という校則があるが、近隣の高校生は行っている。</li> <li>▲ ・学校の先生が決めるだけでなく、生徒も一緒に校則を作り上げていくべきである。</li> </ul> |

### 〔総括〕

学校の改善点として、体育館や廊下への冷房設置などの施設環境の改善の声が多い。また、制服や髪型、スマートフォンの利用などにおける、生徒の意見を反映した校則の見直しも強く求められている。

# 【能登半島地震、奥能登豪雨について】

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                      |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 小学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・コンビニの能登半島地震の寄付に募金した（募金したい）。</li> <li>○ ・ポスターを作成して被災地へ届け、応援のメッセージを送りたい。</li> <li>○ ・全校生徒に災害のひどさを知ってもらい、意識を高める活動をしたい。</li> <li>▲ ・奥能登だけでなく、あまり報じられていない地域にも支援が行き届くようにしてほしい。</li> </ul> |

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                               |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・大きな被害を受けた地域のために役立ちたい。</li> <li>○ ・学校のボランティアクラブで、何度か募金活動を実施し、奥能登の中学校に寄付を行った。</li> <li>○ ・現地で片付けを手伝う活動に参加し、活動が笑顔につながることを実感した。</li> <li>○ ・金沢駅で行われた支援イベントで、少しでも役に立ちたいと、いろいろなものを購入した。</li> </ul> |

| 校種   | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                              |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高等学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・地震で被害を受けた地域のために、何か役に立ちたいと思って、学校で募金活動を行った。</li> <li>○ ・都会への憧れが強かったが、避難所で地域の人のかさに触れて、考えが変わった。</li> <li>○ ・震災で自宅待機の期間を経て、友達との会話や勉強ができる学校の大切さを実感した。</li> <li>▲ ・被災地への物理的なサポートはあったが、精神的なサポートが少ないと感じた。</li> </ul> |

## 〔総括〕

募金活動やメッセージを送るといった支援活動が行われている。生徒の中には、祖父母の家が被害を受け片付けを手伝った経験がある者や、能登を応援したいという強い思いを持つ者もいる。日常の大切さを実感したという声もあった。

## 【将来の夢について】

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 小学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> ・髪を切ることや結ぶことに興味があるので美容師に憧れている。</li> <li><input type="radio"/> ・医師になりたい。怪我人を治す医師のすごさに感動した。</li> <li><input type="radio"/> ・漫画に関する仕事につき、みんなが楽しめる作品を描きたい。</li> <li><input type="radio"/> ・バスケットボールに熱心に取り組んでおり、世界的に有名な選手になりたい。</li> <li><input type="radio"/> ・幼稚園の先生に優しくしてもらった経験から、幼稚園の先生になりたい。</li> </ul> |

| 校種  | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> ・能登半島地震の経験がきっかけで、建築の仕事に関心を持っている。</li> <li><input type="radio"/> ・グラフィックデザイナーになって、人を勇気づけたり元気にしたりする広告を作りたい。</li> <li><input type="radio"/> ・赤ちゃんを産むことに関わる限られた仕事である助産師になりたい。</li> <li><input type="radio"/> ・外国語が好きなので、将来は海外に行ったり、海外の人と関わったりする仕事をしたい。</li> <li><input type="radio"/> ・地球温暖化問題に関心があり、CO2に変えたり消したりできるような機械を作りたい。</li> </ul> |

| 校種   | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高等学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> ・尊敬する先生がいて、友達に勉強を教えるのが好きなので、教師を目指している。</li> <li><input type="radio"/> ・英語で外国の方と交流できるような仕事につきたい。留学をして海外で生活してみたい。</li> <li><input type="radio"/> ・病気で亡くなった友達の夢を継いで、患者に寄り添う看護師を目指している。</li> <li><input type="radio"/> ・お金は社会的ステータスだと思うので、人をまとめる存在になって、年収1,000万円を目指す。</li> <li><input type="radio"/> ・生徒会長の経験から自分のいる場所をよくしたいという思いが強く、市長になりたい。</li> <li><input type="radio"/> ・情報系の大学に進んで、プログラミングを学びたい。在宅ワークできる仕事が理想。</li> <li><input type="radio"/> ・働かなくても収入がある環境を作り、お金にとらわれずに好きなことを仕事にしたい。</li> <li><input type="radio"/> ・人と話すのが好きなので、接客業のような人との関わりが深い職業に就きたい。</li> </ul> |

| 校種     | コメント（抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特別支援学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="radio"/> ・子供たちのために一生懸命な先生方の姿を見て、特別支援学校の先生を目指すようになった。</li> <li><input type="radio"/> ・職場体験で老人ホームで働いた経験がきっかけで、福祉関係の仕事を目指している。</li> <li><input type="radio"/> ・将来なりたい仕事はまだ決まっていないが、人とあまり関わらない仕事がいい。</li> <li><input type="radio"/> ・友達と海外旅行に行きたい。</li> <li><input type="radio"/> ・小さい子どもと関わることが好きなので、保育士になりたい。</li> </ul> |

### 〔総括〕

医療、福祉、教師が人気で、震災を受け地震に強い家を設計したいという夢も見られた。ダンスや芸術など、好きなことを仕事にすることも重視される。